

## 臨床研究に関する情報公開(研究要旨)

太田西ノ内病院では、下記の研究を実施しております。

番号	26
研究課題名	重症頭部外傷患者における搬入時頭部CT所見・脳損傷形態と線溶亢進との関連に関する単施設後ろ向き観察研究
研究責任者 (試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称)	救命救急センター センター長 篠原一彰
共同研究者 (利用する者の範囲)	救命救急センター 平野貴規 福島県立医科大学 低侵襲腫瘍制御学講座 橋本克彦 太田西ノ内病院 病院長 新保卓郎
研究目的 (試料・情報の利用目的及び利用方法)	頭部外傷後の凝固異常について、搬入時頭部CT所見との関連を明らかにする 1) 頭部外傷において、搬入時頭部CT所見と線溶亢進の程度が関連するかの検討 2) 頭部外傷において、搬入時頭部CT所見と予後の関連を検討
他の研究機関への情報提供の有無、及び提供方法	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
研究実施期間	2020/10/13～2022/03/31
研究対象者及び対象期間	2014年4月1日から2020年3月31日までに当院の救命救急センターへ搬送された重症単独頭部外傷症例
利用する情報 (利用し、または提供する試料・情報の項目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年齢</li> <li>●性別</li> <li>●抗血栓薬内服の有無、</li> <li>●既往歴（高血圧症、糖尿病、喫煙歴など）</li> <li>●受傷機転（交通事故、墜落、転落、転倒など）</li> <li>●搬入時バイタルサイン（心拍数、収縮期血圧、呼吸数、GCS、瞳孔径、対光反射）</li> <li>●AIS（頭部、頭部以外の最高値）</li> <li>●ISS</li> <li>●受傷からCT撮影までの所要時間</li> <li>●搬入時CT所見（搬入時CT所見については本研究の研究者とは異なる当院の脳神経外科専門医による読影結果を採択）など</li> </ul>
研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
備考	